

居眠り運転警告装置「Sleep Buster(スリープバスター)」が 一般財団法人「環境優良車普及機構」のリース品の対象になりました



JUKI株式会社が販売している居眠り運転警告装置「Sleep Buster(スリープバスター)」が、一般財団法人環境優良車普及機構(通称Levo)のリース品の対象となりました。

Levoは、環境優良車等の普及を推進する一般財団法人であり、この度、国土交通省の平成 25 年度「過労運転防止のための先進的な取り組みに対する支援」の発表を受け、リース方式による補助金申請を希望する事業者の募集を開始しました。

◆Levoによるリース手続きの概要

平成25年度過労運転防止機器の導入に対する支援事業公募概要

対象機種	: 居眠り運転警告装置「Sleep Buster(スリープバスター)」
募集期間	: 交付予定枠の内定通知書受領日～平成25年10月31日(木)
補助率	: 取得に要する経費の1/2
リース契約	: 申し込み事業者は LEVO と 5 年間のリース契約を締結する

※リース手続きの詳細についてはLevoのHPをご参照下さい。

<http://www.levo.or.jp/kankyo/sb/25youryou.html>

■問い合わせ先

JUKI株式会社 事業開発部 スリープバスター事業室 松山繁博 佐々木広子 TEL: 042-357-2284